

平成30年度事業評価

課別評価シート

【教育推進部 教育センター】

〔子育て支援〕

〔教育〕

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none">○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|---|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">○中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段○中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）○中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）○新規事業の必要性○投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分 | <p>【方向性の類型】</p> <ul style="list-style-type: none">拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直すもの縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの |
|---|---|

【子育て支援】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.2 |
| 2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |
| 3 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.5 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 教育センター】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【子育て支援】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	1-1 子育て支援
将来像	地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

中間アウトカム (B)
子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している

中間アウトカム (D)
子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

基本構想実施計画事業	
① 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	再掲 教育セ他
子ども家庭相談事業	子家セ
児童虐待防止対策事業	子家セ
児童相談所設置に向けた検討	子家セ
乳幼児家庭支援保健事業	保健サ
子どもの貧困対策	子育て支援他
母子生活支援施設保護事業	再掲 生活福祉

基本構想実施計画事業	
① 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	再掲 教育セ他
親子ひろば事業	子家セ
子育てひろば事業	子育て支援他
ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て支援
一時保育事業	子育て支援他
ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て支援
地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援
地域子育てステーション	幼児保育
私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	幼児保育
保育園障害児保育	幼児保育
多様な保育サービス事業の実施	幼児保育
文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	幼児保育他
区立お茶の水女子大学子ども園の運営	幼児保育
青柳保育園改築	幼児保育
区立幼稚園の認定こども園化	学務他
区立幼稚園の預かり保育	学務
幼稚園特別保育	教育指導
育成室の整備拡充	児童青少年
育成室への障害児受入れ	児童青少年
病児・病後児保育事業	子育て支援
民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	児童青少年

2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 教育センター】

【子育て支援】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（教育センターが所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) **子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的				
①	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている				
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	幼稚園等での専門的発達支援のプログラム等の実施回数	回	105		105	300
	幼稚園等の職員向け研修及び区民向け講座の参加者数	人	122		122	360
事業費(千円)			20,128			
行政コスト(千円)			21,511			
所要人員			1,793			
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				

No.	事業名	事業目的
他課	子ども家庭相談事業	児童虐待が予防されている
他課	児童虐待防止対策事業	児童虐待を防止するための、関係機関や地域のネットワークが構築されている
他課	児童相談所設置に向けた検討	児童相談体制の充実や切れ目のない支援体制が構築される
他課	乳幼児家庭支援保健事業	早期発見・適切な支援が行われ、虐待が予防されている
他課	子どもの貧困対策	経済的困窮にある子どもの健全な生活環境や教育環境が整っている
他課	母子生活支援施設保護事業	困難な事情を抱える母子家庭の児童が安心して暮らしている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B)	子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している	
課題等を有する計画事業の有無	有	

事業名 及び 事業目的	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～ 専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている	方向性 の類型	【改善・見直し】
課題及び 方向性	アウトリーチ型の専門的発達支援の事業が文京版スターティング・ストロング・プロジェクトの他に発達支援巡回相談事業や学校支援係が担当している専門家チーム派遣、OT・ST派遣があります。効率的効果的な事業展開に向けて事業の連携や見直しを検討していきます。		

3 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 教育センター】

【子育て支援】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（教育センターが所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (D) **子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている
※「1-1 子育て支援」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。		
No.	事業名	事業目的
他課	親子ひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	子育てひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	一時保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	地域団体による地域子育て支援拠点事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	地域子育てステーション	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	保育園障害児保育	特別な配慮を要する児童が、必要な保育を受けている
他課	多様な保育サービス事業の実施	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	区立保育園と区立幼稚園で、子どもたちが等しく質の高い幼児教育・保育を受けている
他課	区立お茶の水女子大学こども園の運営	子どもたちが、大学の研究成果を生かした、質の高い保育サービス・幼児教育を受けている
他課	青柳保育園改築	子どもたちが、安全・安心な環境で保育されている
他課	区立幼稚園の認定こども園化	子どもたちが、ニーズにあった幼児教育・保育を受けている

No.	事業名	事業目的
他課	区立幼稚園の預かり保育	園児が必要な保育を受けている
他課	幼稚園特別保育	幼稚園教育の特性を活かしながら、特別な配慮を要する幼児の健やかな成長が促されている
他課	育成室の整備拡充	待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	育成室への障害児受入れ	特別な配慮を要する児童が、個々に応じた保育を受けている
他課	病児・病後児保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	民間のノウハウを生かした質の高い保育を受けている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(D)	子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている
課題等を有する計画事業の有無	無

【教育】

1 中間アウトカムと計画事業の一覧	P.8
2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価	P.9
3 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価	P.11
4 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価	P.12

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 教育センター】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【教育】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	1-2 教育
将来像	豊かな環境と人とのかかわりの中で、子どもが「個」として尊重され、ともに学びあうまち

中間アウトカム (A)
子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

中間アウトカム (C)
子どもたちが、個に応じた支援を受けながら、安心して学校生活を送っている

中間アウトカム (D)
教育環境の質を地域ぐるみで高めている

基本構想実施計画事業	
① 科学教育事業	教育セ
② 地域大学等連携事業	教育セ
③ 健康・体力増進事業	教育セ
④ 教員研修・研究事業	教育セ
小中連携教育のあり方の検討	教育総務
学習内容定着状況調査活用事業	教育指導
英語力向上推進事業	教育指導
大学との連携による学校活動支援事業	教育指導
保・幼・小・中の連携教育の推進	教育指導
教育情報ネットワーク環境整備の充実	学務

基本構想実施計画事業	
① 総合相談事業	教育セ
いじめ問題対策事業	教育指導
保・幼・小・中の連携教育の推進	再掲 教育指導
合理的配慮の推進	教育指導
中学校部活動支援	教育指導

基本構想実施計画事業	
① 地域大学等連携事業	再掲 教育セ
大学との連携による学校活動支援事業	再掲 教育指導
学校支援地域本部	教育総務
青少年委員による学校支援活動等の推進	教育総務

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 教育センター】

【教育】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（教育センターが所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	科学教育事業		自然科学に対する豊かな感性や科学的な見方・考え方が育まれている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	自然科学教室	回	78			78	180
	パソコン教室	回	43			43	150
事業費(千円)			30,896				
行政コスト(千円)			20,826				
所要人員			1,665				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					
②	地域大学等連携事業		区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	スクールモバイルミュージアム	期	2			2	6
	科学教室連携講座(子ども科学カレッジ)	件	15			15	39
事業費(千円)			3,532				
行政コスト(千円)			11,301				
所要人員			1,141				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					
③	健康・体力増進事業		子どもたちが健康づくり・体力づくりの基本的な生活習慣を身につけている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	体力向上アドバイザー派遣	回	181			181	660
	がん教育授業講師派遣	回	16			16	30
事業費(千円)			9,786				
行政コスト(千円)			15,794				
所要人員			1,366				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	天候等による中止により、体力向上アドバイザー(指導員)の派遣実績が下回っています。今後は、事業の見直しを検討し、更なる体力向上を図っていきます。				

No.	事業名		事業目的				
④	教員研修・研究事業		教員の資質・能力が向上している				
主な取組	教育課題研修	件	H29	H30	H31	累計	3カ年計画
	教育アドバイザー訪問	回	20			20	45
			186			186	198
	事業費(千円)		25,339				
	行政コスト(千円)		—				
所要人員		1,112					
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	小中連携教育のあり方の検討	子どもたちの発達に応じた小中連携教育の取組が進められている
他課	学習内容定着状況調査活用事業	区立小・中学校の指導方法が工夫・改善されている
他課	英語力向上推進事業	子どもたちの英語力が向上している
他課	大学との連携による学校活動支援事業	大学との連携によるきめ細かな学習支援ができています
他課	保・幼・小・中の連携教育の推進	就学前教育から小・中学校への円滑な接続が図られている
他課	教育情報ネットワーク環境整備の充実	子どもたちの情報活用能力が向上しているとともに、教員の負担軽減が図られ、効果的な授業が行われている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A)	子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名及び事業目的	健康・体力増進事業	方向性の類型	【拡充】
課題及び方向性	子どもたちが健康づくり・体力づくりの基本的な生活習慣を身につけている		
	子どもの体力・運動能力の向上については、着実な取組みにより、成果が出ていますが、目標値への到達は困難な状況です。そこで、公開講座を活用した保護者等への働きかけや、現在の体力向上指導員、健康トレーナーの位置付けを見直し、体力アップトレーナーの配置を検討し、更なる体力向上を推進していきます。		

3 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 教育センター】

【教育】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（教育センターが所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (C) 子どもたちが、個に応じた支援を受けながら、安心して学校生活を送っている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	総合相談事業		子どもたちの問題行動や教育・生活上の悩みに対し、適切な相談・支援ができています				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	総合相談室年間相談	件	2,109			2,109	6,000
	適応指導教室在籍者数	人	49			49	160
	事業費(千円)		261,418				
	行政コスト(千円)		80,807				
	所要人員		7,826				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	いじめ問題対策事業	いじめ問題への組織的な対応力が強化している
他課	保・幼・小・中の連携教育の推進	就学前教育から小・中学校への円滑な接続が図られている
他課	合理的配慮の推進	特別な支援が必要な子どもたちが安心した学校生活を送っている
他課	中学校部活動支援	子どもたちが、充実した部活動を行っている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (C) 子どもたちが、個に応じた支援を受けながら、安心して学校生活を送っている

課題等を有する計画事業の有無

有

事業名及び事業目的	課題及び方向性	方向性の類型	【拡充】
総合相談事業	子どもたちの問題行動や教育・生活上の悩みに対し、適切な相談・支援ができています		
課題及び方向性	総合相談事業として複数の相談・支援業務を一体的に行っていますが、利用者数の増加とともに相談内容が複雑かつ高度化し、対応する期間も長期化していることから、各相談業務の密な連携が重要となっています。スムーズな情報共有による利用者への時間的・質的なサービスの向上のためにも、教育センター総合相談に関する統一システムの導入を進めていきます。		

4 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 教育センター】

【教育】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（教育センターが所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (D) **教育環境の質を地域ぐるみで高めている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	地域大学等連携事業	区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている
※「1-2 教育」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	大学との連携による学校活動支援事業	大学との連携によるきめ細かな学習支援ができています
他課	学校支援地域本部	教員の負担が軽減され、子どもたちへのきめ細かな対応につながっている
他課	青少年委員による学校支援活動等の推進	地域住民の学校教育への参画が促進されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (D) **教育環境の質を地域ぐるみで高めている**

課題等を有する計画事業の有無 **無**

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分